

12月4日～10日 人権を大切にする「人権週間」

人にいちばん近いまちづくり 第60回人権を考える市民のつどい

映画上映会

『35年目のラブレター』

日時

入場無料・申込不要(定員300人)

2025年12月14日(日)

場所

午後2時～午後4時10分

福知山市大江町総合会館
イベントホール

(開場は午後1時30分から)

※福知山市役所大江支所 となり



【出演】笑福亭鶴瓶 原田知世 重岡大毅 上白石萌音 ほか



© 2025「35年目のラブレター」製作委員会

映画「35年目のラブレター」 あらすじ

学校に通えないまま大人になった西畑 保(にしはた たもつ)は、生きづらい日々を過ごしてきた。見合いを経て餃子(きょうこ)と結婚するが、恥ずかしさなどから読み書きできないことを隠してきた。それを知った餃子は保を受け入れ、代わりに読み書きをするようになる。

やがて退職を迎えるころ、保は夜間中学で学びなおしをする人々の存在を知る。それを機に、保は自分の手と言葉で餃子に「ラブレター」を書くことを目標に夜間中学への入学を決める。

映画は、合理的配慮として「字幕・副音声あり」で上映します。これは、お越しいただいたすべての人に平等な参加機会を提供し、コミュニケーションの円滑化・活発化を促すためのものです。

当日は保育ルームを設置します。人権に関するパネルの展示も行います。

主催／人にいちばん近いまちづくり福知山市実行委員会、福知山市、福知山市教育委員会
後援／福知山市市民憲章推進協議会

問合せ先：福知山市市民生活部人権推進室 TEL 0773-24-7021 FAX 0773-23-6537